



平成22年4月23日

各 位

上場会社名 日本軽金属株式会社
 代表者 代表取締役社長 石山 喬
 (コード番号 5701)
 問合せ先責任者 広報・IR室長 野中 由憲
 (TEL 03-5461-9333)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年1月29日に公表いたしました平成22年3月期連結業績予想および平成21年5月15日に公表いたしました個別業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	460,000	9,000	2,000	500	0.92
今回発表予想(B)	460,000	8,000	2,500	2,000	3.68
増減額(B-A)	—	△1,000	500	1,500	
増減率(%)	—	△11.1	25.0	300.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	554,094	△11,892	△16,936	△31,442	△57.77

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	120,000	0	500	1,000	1.84
今回発表予想(B)	125,000	△400	2,200	1,400	2.57
増減額(B-A)	5,000	△400	1,700	400	
増減率(%)	4.2	—	340.0	40.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	165,893	△5,983	△3,468	△28,063	△51.54

修正の理由

(1) 連結業績予想

当社は、平成22年3月9日に、当社子会社でありました新日軽株式会社の全株式を、平成22年4月1日付で株式会社住生活グループに譲渡することに関し、同社との間で株式譲渡契約を締結したこと、また、これによる業績への影響は軽微となることを発表しております。

これに対し、現時点における直近の業績予想につきましては、売上高は前回公表値から変わらないものの、営業利益につきましては新日軽株式会社の業績が悪化する見込みであることなどにより、減少する見通しであります。一方、経常利益につきましては、営業利益の減少はあるものの、金利負担の減少や持分法による投資利益の増加などがあり、改善する見通しであります。なお、当期純利益につきましても、経常利益の増加に加え、新日軽株式の譲渡に伴う損失の減少など特別損益項目の改善が見込まれることから、増加する見通しであります。

(2) 単独業績予想

売上高につきましては、第3四半期に続き第4四半期も需要が概ね好調に推移したことから増加する見込みですが、営業利益につきましては上半期の操業度の低下の影響などを下半期に取り返すまでには至らず、若干減少する見通しであります。一方、経常利益につきましては、金利負担の減少や配当金収入の増加などがあり、改善する見通しであります。なお、当期純利益につきましても、子会社に対する投資損失引当金の計上など特別損失の計上はあるものの、経常利益の改善により、増加する見通しであります。

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において、当社が入手している情報および合理的であると判断する前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以上